

## 第7章 実施計画

### 1 既存計画の整理

本町における健康づくりに関連する事業を整理して掲げた。

乳幼児期対象で 25 事業、学童期・思春期対象で 19 事業、青年期・壮年期対象で 29 事業、高齢期対象で 38 事業、総数で 68 事業にのぼる。既存事業と新規事業、またライフステージ間の効率的かつ効果的な連携を図り、より効果的な事業を推進することが望まれる。

健康づくり・体力づくりに関連する既存事業の状況

No	事業名	ライフステージ					事業内容	担当部署
		乳幼児期	学童期・思春期	壮年期	青年期	高齢期		
1	4か月児健康診査	○					診察、育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
2	8~9か月児健康診査	○					医療機関委託の個別健診	保健センター
3	1歳児歯科教室	○					歯磨・育児・栄養相談、減塩・おやつ試食、ウェルネス・タッチケア	保健センター
4	1歳6か月児健康診査	○					診察、歯科診察、歯磨・育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
5	2歳児歯科検診	○					歯科診察、歯磨・育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
6	2歳6か月児歯科検診	○					歯科診察、歯磨・育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
7	3歳6か月児健康診査	○					診察、歯科診察、歯磨・育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
8	にげだしたバイキンマン人形劇(3.6歳児健診)	○					虫歯予防・歯磨き推奨の人形劇	母子保健推進員・健康ゆがわら普及員
9	歯科事後検診	○					歯科診察、歯磨・育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
10	こんにちは赤ちゃん訪問	○					体重測定、育児相談、健診や予防接種の案内等	保健センター
11	離乳食講習会	○					講話、グループで調理実習	保健センター
12	かるがも育児教室	○					季節に沿ったテーマ遊び	保健センター
13	育児相談	○					身体測定、育児・栄養相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
14	子育て相談	○					子どもの発達についての相談、保護者の関わり方の支援	保健センター
15	マタニティクラス	○					グループ学習、講話、調理実習、ウェルネス・タッチケア等	保健センター
16	汽車ポップ親子教室	○					親子遊び、自由遊び、育児相談、ウェルネス・タッチケア	保健センター
17	赤ちゃんとスキンシップ	○					赤ちゃんとマッサージでスキンシップ(インファントマッサージ)	保健センター
18	小学生の料理教室		○				食に関する講話と調理実習	保健センター

健康づくり・体力づくりに関連する既存事業の状況(2)

No	事業名	ライフステージ				事業内容	担当部署
		乳幼児期	思春期・学童期	青年期	高齢期		
19	健康相談・栄養相談			○	○	保健師・栄養士による個別相談	保健センター
20	自殺対策事業 (いのちをたいせつに)		○	○		自殺対策のための人材(ゲートキーパー)養成	保健センター
21	チャレンジデー	○	○	○		15分間の運動推奨	保健センター
22	子宮がん検診		○	○		集団検診、施設検診を実施	保健センター
23	乳がん検診			○	○	集団検診、施設検診を実施	保健センター
24	30代女性の乳がん検診			○		37歳・39歳になる女性を対象に集団検診を実施	保健センター
25	胃がん検診			○	○	集団検診を実施	保健センター
26	胃がんリスク検診			○	○	施設検診を実施	保健センター
27	大腸がん検診			○	○	集団検診、施設検診を実施	保健センター
28	肺がん検診			○	○	集団検診、施設検診を実施	保健センター
29	後期高齢者健康診査				○	医療機関委託の個別健診	保健センター
30	肝炎検査			○	○	医療機関委託の個別健診	保健センター
31	成人歯科検診			○	○	医療機関委託の個別健診	保健センター
32	ヘルスマイト養成講座			○	○	家庭や地域で食生活改善活動を実践するヘルスマイト(食生活改善推進員)を養成	保健センター
33	町民健康デー			○	○	健康に対する正しい理解と知識の普及を図る	保健センター
34	定期予防接種	○	○		○	予防接種法に基づく定期の予防接種を推奨	保健センター
35	ファミリーサポートセンター	○	○			子育ての相互援助活動の場を提供	福祉課子育て支援センター
36	子育てサロン	○				育児相談、定期的な講座開催	福祉課子育て支援センター
37	ゆたぽん子育て相談	○				子育てに関する相談	福祉課子育て支援センター
38	あゆみの会	○				子ども同士のふれあいや親の情報交換の場、言語聴覚士と指導員が指導、助言	福祉課
39	親と子の料理教室		○			小学生の親子で調理実習	食生活改善推進団体
40	男の料理教室			○	○	男性対象の料理教室	食生活改善推進団体
41	介護予防普及啓発事業				○	認知症の早期発見・治療等の啓発のための講義と劇を老人クラブ等で実施	介護課
42	介護予防サポーター養成講座			○	○	介護予防のために高齢者のサポートをするボランティアを養成	介護課
43	ふれあい料理教室				○	栄養についての正しい知識をもってもらうため、講義と調理実習の教室の実施	介護課
44	グループリビングほのぼの				○	「城堀会館」で、自宅の居間でくつろぐような雰囲気の中で一日を楽しく過ごす「通い」の実施	介護課
45	布ぞうり教室				○	地域会館において、生きがい・仲間づくりを目的に、布ぞうり等の手芸を中心とした教室の開催	介護課
46	公園体操		○	○	○	「桜木公園」で生活習慣病、転倒・骨折の予防を目的とした公園体操	介護課

健康づくり・体力づくりに関する既存事業の状況(3)

No	事業名	ライフステージ				事業内容	担当部署
		乳幼児期	学年期	青少年期	高齢期		
47	転倒予防教室				○	転倒による骨折を防ぐため、足のバランス等に関する教室の開催	介護課
48	区会体操				○	運動サポーターが中心となって、月1回程度転倒予防の体操、口腔体操等を実施	介護課
49	老人クラブ体操				○	老人クラブ2か所を対象に、「貯筋体操」を実施。転ばないからだ作りを目指す。	介護課
50	ツーダーマーチ	○	○	○	○	ゴールを目指して歩く	社会教育課
51	グラウンドゴルフ大会	○	○	○		スポーツの普及・振興	社会教育課
52	町民レクリエーションの集い	○	○	○		スポーツ大会	社会教育課
53	スポーツレクリエーション・フェスティバル	○	○	○		グラウンドゴルフ等10種類以上のスポーツによる心身の健全化を図る	社会教育課
54	ファミリーバドミントン教室	○	○	○		小学校5年生以上を対象にしたニュースポーツの普及	社会教育課
55	町民バレーボール大会			○	○	体力の向上と親睦を図る	社会教育課
56	ママさんバレーボール大会			○		心身のリフレッシュ、体力の向上を図る	社会教育課
57	オレンジマラソン	○	○	○		3km、5km、10km マラソン	社会教育課
58	湯河原町子連夏季キャンプ		○			みんなで野外生活をおり、集団生活を通して明るく健やかなこころを養うことを目的としたキャンプ	社会教育課 (主催:湯河原町子ども育成団体連絡協議会)
59	湯河原町子連スケート教室		○			アイススケートを通して、冬のスポーツに親しみながら、子どもたちの体力向上を目的とした教室	社会教育課 (主催:湯河原町子ども育成団体連絡協議会)
60	少年少女球技大会	○				男女混合のドッジボール	社会教育課 (主催:湯河原町子ども育成団体連絡協議会)
61	地域福祉活動計画の推進	○	○	○	○	誰もが住み慣れた町で安心して暮らせる福祉のまちづくりのための活動計画を推進	社会福祉協議会
62	福祉体験学習		○			町内各学校と連携して児童生徒の福祉意識を高めるため実施	社会福祉協議会
63	配食サービス			○		ひとりぐらし高齢者等を対象に食の確保と安否確認を目的に実施	社会福祉協議会
64	シルバースポーツ大会	○		○	○	高齢者や園児等が参加して健康づくりや相互交流図るためスポーツ大会を実施	社会福祉協議会
65	ほのぼのふれあいハイキング			○	○	60歳以上を対象に健康保持とふれあいの場を通して介護予防を図る	社会福祉協議会
66	ひとりぐらし高齢者の昼食会			○		ひとりぐらし高齢者を対象に孤独感解消と健康保持を目的に地域会館を利用して昼食会を実施	社会福祉協議会
67	いきいきサロン			○		高齢者を対象に地域会館を利用して昼食の提供や健康保持(8020運動推進)を目的に実施	社会福祉協議会
68	ボランティア活動援助	○	○	○		ボランティアグループ等の活動助成及び援助	社会福祉協議会

## 2 計画の期間

平成 28 年度を初年度とし、平成 32 年度までの 5 年間とする。

## 3 実施計画の概要

第 4 章で述べた施策立案の方法に則り、ライフステージ別のワーキンググループにおいて、望まれる施策案のリストアップを行った。その後優先順位付けを行い、優先施策を抽出した。これに基づき、優先順位の高い主要施策についての計画立案等を行った。

その結果、新規事業として、各ライフステージ別に 3 事業、合計で 12 事業が提案された。

健康増進計画 新規事業(部会案・12 事業)

ライフステージ	No.	事業名	ライフステージ			
			乳幼児期	思春期・学童期	青年期・壮年期	高齢期
1.乳幼児期	1-1	子どもの健康ワンポイント講座	○		○	
	1-2	1歳児からの食事講習会	○		○	
	1-3	子育て情報発信隊	○		○	
2.学童期・思春期	2-1	運動応援隊	○	○	○	○
	2-2	元気アップ！ ゆたぽんファイブダンス！	○	○	○	○
	2-3	親子禁煙作戦！！		○	○	
3.青年期・壮年期	3-1	簡単レシピで満点料理			○	○
	3-2	健康情報メールマガジンで、健康ゲット！！		○	○	○
	3-3	禁煙のススメ“やめたいアナタを応援します”			○	
4.高齢期	4-1	孫にLINEを送ろう！～スマホの使い方講座の開催				○
	4-2	昔の味と今の味対決			○	○
	4-3	おしゃれカフェ	○	○	○	○

提案された新規事業案には、既に実施している事業と重複するものが含まれていることから、これについては既存事業の修正により実施すべきものとして、本事業からは除外することとした。また、他の年代とも重複する事業も含まれているが、これらについては別々に実施するのではなく、統合して実施するなどしたほうが効率的と考えられる。そこで、新規事業の整理統合を行った。

## 健康増進計画 新規事業の整理



新規事業の整理統合の結果、乳幼児期で2事業、学童期・思春期で1事業、青年期・壮年期で3事業、高齢期で1事業の計7事業が計画された。なお、事業によっては対象ライフステージのみならず、他の年代も活用可能と考えられるため、それらも示した。

## 健康増進計画 新規事業(整理後・7事業)

ライフステージ	No.	事業名	ライフステージ				
			乳幼児期	思春期	学童期	壮年期	青年期
1.乳幼児期	1-1	子どもの健康ワンポイント講座	○			○	
	1-2	1歳児からの食事講習会	○			○	
2.学童期・思春期	2-1	運動応援隊	○	○	○	○	
3.青年期・壮年期	3-1	簡単レシピで満点料理				○	○
	3-2	健康情報メールマガジンで、健康ゲット！！			○	○	○
	3-3	禁煙のススメ‘やめたいアナタを応援します’				○	
4.高齢期	4-1	孫にLINEを送ろう！～スマホの使い方講座の開催					○

## 1) 乳幼児期

乳幼児期では、乳幼児の保護者を対象とした事業を中心に構成している。本町では働く母親が多いことから、乳幼児の就寝時間が遅い、睡眠時間が短いなどの問題が起こっている。また、食事についてあまり配慮されていないのではないかというおそれもある。そこで、乳幼児の生活リズムや食事に対する情報提供を計画している。また、離乳食から一気に大人の食事を量を少なくして与えているのではないか、そのため塩分や脂肪の摂りすぎに結びついている危険性があるという問題認識から、幼児食の普及に向けた活動も計画している。

No.	事業名	事業の概要	対象者	実施時期
1-1	子どもの健康ワンポイント講座	乳幼児期は、睡眠時間が短い、就寝時間が遅い、食育への関心が低いなど、問題が多いことから、保健センター・幼稚園・保育園等が一丸となって、乳幼児期の健康増進に必要な知識を普及する	乳幼児のいる家庭・妊婦とその家族	平成28年度に調整、準備。平成29年度から段階的に実施
1-2	1歳児からの食事講習会	離乳食には配慮しているが、離乳食完了後の配慮が少なく、塩分、脂肪分の取りすぎにつながっていることから、幼児に適した幼児食を普及する	1歳児の保護者	平成28年度に調整、準備。平成29年度から段階的に実施

## 2) 学童期・思春期

学童期・思春期の対象者はほとんどが在学中であり、多くの健康対策は授業や学校行事の中で行われている。したがって、学校活動と離れた事業を実施することは、重複となったり、忙しい学校活動の他に参加するという負担増にもつながりかねない。そこで、町の健康増進計画の事業としては、学童期・思春期では、運動が楽しくないと感じる子が多く、運動離れにつながっていることから、運動の楽しさを体感し、運動習慣の獲得につなげるための1事業のみを計画することとした。

No.	事業名	事業の概要	対象者	実施時期
2-1	運動応援隊	学童・思春期には運動不足の子や、運動が楽しくない子が多いことから、運動の楽しさを体感し、運動習慣をつけさせる	学童・思春期および全町民	平成28年度に打合せ、平成29年度に実行委員会、平成30年度以降モル地区で実施

### 3) 青年期・壮年期

青年期・壮年期は、健康習慣を獲得し、将来の健康な生活につながる重要な時期であるため、「高齢者になる前の健康づくり」として栄養対策、保健情報対策、禁煙促進などの事業を計画している。この年代は外食や中食（なかしょく・買い求めたものを家で食べる）が多いので、自ら調理する習慣をつけるため簡単なレシピを普及する。この年代で有効な情報伝達手段であるメールを活用した健康情報の発信。本町では喫煙者が多いことから、禁煙の促進を行う等である。

No.	事業名	事業の概要	対象者	実施時期
3-1	簡単レシピで満点料理	外食や中食を摂る機会が多く、食事のバランスについて考える機会が少ないとから、簡単栄養レシピを作成し、普及する	青年期・壮年期	平成28年度に打合せ、平成29年度レシピ検討、平成30年度から実施
3-2	健康情報メールマガジンで、健康ゲット！！	メールマガジンで町の教室の周知、健康診断への案内の周知を行い、教室などへの参加者を増やす	青年期・壮年期	平成28年度に打合せ、平成29年度以降に順次実施
3-3	禁煙のススメ“やめたいアナタを応援します”	喫煙者が多いこと、また禁煙したい人も多いが、禁煙できていないことなどから、禁煙手段の提供、禁煙継続強化をすることにより、喫煙者を減少させる	青年期・壮年期の喫煙者のうち、禁煙したい人	平成28年度に研修、平成29年度に資料作成、調整、平成30年度から段階的に実施

### 4) 高齢期

高齢期では、パソコンやスマートフォンなどを使いこなせないため情報入手が限られるという、「デジタル・ディバイド」（情報格差）が問題になっている。一方、本町では、本などでの情報収集も少ないという傾向も明らかになっている。そこで、孫との交流をキーワードにして、スマートフォンの使用法を習得でき、併せてインターネット上の情報を収集できるスキルを身につけられる事業を計画した。

No.	事業名	事業の概要	対象者	実施時期
4-1	孫にLINEを送ろう！～スマホの使い方講座の開催	スマートフォンを所有しているが、使い方がよく分からない高齢者に対して、孫世代との交流を目指した講座を開き、同時に健康情報などデジタル情報の入手を促進する	高齢期	平成28年度に打合せ、平成29年度に講師育成、テストケースで実施、平成30年度から実施

## 4 実施計画

### 1) 乳幼児期

No.	事業名	ライフステージ					目的	対象者	手段	方法	担当部署
		乳幼児期	思春期	学童期	壮年期	高齢期					
1-1	子どもの健康ワンポイント講座	○		○			乳幼児期は、睡眠時間が短い、就寝時間が遅い、食育への関心が低いなど、問題が多い。そのため、保健センター・幼稚園・保育園等が一丸となって、乳幼児期の健康増進に必要な知識を普及することで、乳幼児の健康の向上に寄与する。	乳幼児の家族	・関係部署とのネットワーク構築 ・チラシの作成 ・母子保健事業(乳幼児健診等)、保育園、幼稚園等でチラシ配布	1 関係部署打合せ 2 課題の整理、各部署の取組み状況の共有、周知内容の検討 3 チラシの作成 4 母子保健事業(健診等)、保育園、幼稚園等へチラシの配布 5 第2次計画策定時の健康状況アンケートにて評価 6 改善策の検討	保健センター
1-2	1歳児からの食事講習会	○		○			離乳食の大切さは周知されているが、離乳食完了後は大人の食事を量を少なくして与えていることも多く、塩分、脂肪分の取りすぎにつながっている。そのため、幼児に適した「幼児食」を普及することにより、幼児の健康の向上に寄与する。	1歳児の保護者(1歳児歯科教室)	・幼児食レシピ作成 ・調理実習 ・講習会 ・広報	1 関係団体との打合せ 2 幼児食の検討 3 幼児食レシピ作成 4 広報 5 調理実習 6 保育園やサロン、保健センターの事業、小児科などでレシピ配布 7 ホームページからレシピをダウンロードできるようにする 8 利用者アンケート 9 改善策の検討	保健センター

### 2) 学童期・思春期

No.	事業名	ライフステージ					目的	対象者	手段	方法	担当部署
		乳幼児期	思春期	学童期	壮年期	高齢期					
2-1	運動応援隊	○	○	○	○	○	学童・思春期の児童で運動不足の子や、運動が楽しくない子が多いことから、運動の楽しさを体感し、運動習慣をつけさせることにより、ストレス、睡眠不足、肥満の改善を図る。	学童・思春期および全市民	・ラジオ体操とゆたぽんファイブダンスの指導(モデル地区で実施)	1 関係部署との打合せ 2 実行委員会の構築 3 モデル地区でラジオ体操とゆたぽんファイブダンスを実施(毎月第4水曜日・夏休みは毎日実施) ※ゆたぽん参加 4 ニュースポーツ(ファミリー・ドミニコン)などの機会にラジオ体操、ゆたぽんファイブダンスを実施 5 参加者へのアンケート、継続率などで評価する	保健センター

関連部署	実施時期・期間	期待効果	概算費用、予算	関連既存事業	年度別計画					No.
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
福祉課(栄養士、保育園、子育て支援センター)、教育委員会職員(福浦幼稚園・図書館等)、私立宮上幼稚園	平成28年度 関係部署打合せ、課題の整理、各部署の取組み状況の共有 平成29年度～周知内容の検討、チラシ作成・配布	親世代の子育てへの自信の向上により、ストレスの軽減、精神的安定	チラシ作成	1. 4か月児健康診査 2. 8～9か月児健康診査 3. 1歳児歯科教室 4. 1歳6か月児健康診査 5. 2歳児歯科検診 6. 2歳6か月児歯科検診 7. 3歳6か月児健康診査	関係部署打合せ、課題の整理、各部署の取組み状況の共有	周知内容の検討、チラシ作成・配布				1-1
食生活改善推進団体	平成28年度 幼児食レシピ作成・講習会内容検討・講習会希望のリサーチ等 平成29年度～6回/年 実施食改委託	幼児食の普及により、塩分摂取量の低下、口腔機能の発達に合った食事による咀嚼の発達を促進し、早食い、丸飲みを減少させ、肥満児の減少、こどもの発達を促すことに寄与する	食改委託料 6回分 レシピ紙代、印刷代	3. 1歳児歯科教室	幼児食レシピ作成・講習会内容検討・講習会希望のリサーチ等	6回/年実施食改委託				1-2

関連部署	実施時期・期間	期待効果	概算費用、予算	関連既存事業	年度別計画					No.
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
社会教育課(体育協会、スポーツ推進員)、学校教育課、シルバー人材、健康ゆがわら普及員	平成28年度 打合せ 平成29年度 実行委員会のたちあげ 平成30年度 モデル地区で実施開始	身体を動かすことによる子どものストレス解消、運動不足・睡眠不足の解消、肥満者の低減	・委託料(シルバー人材)		打合せ	実行委員会のたちあげ	モデル地区で実施開始			2-1

### 3) 青年期・壮年期

No.	事業名	ライフステージ					目的	対象者	手段	方法	担当部署
		乳幼児期	思春期	学年期	壮年期	高齢期					
3-1	簡単レシピで満点料理			○	○		外食や中食を摂る機会が多く、食事のバランスについて考える機会が少ない。そこで、食生活改善推進団体が簡単栄養レシピ作成普及することで、食事バラシへの関心を高め、青年期・壮年期の健康なからだづくりに寄与する。また食生活改善推進団体の活動PRを通して、食生活改善推進団体の組織の強化を図る。	青年期・壮年期	・簡単栄養満点レシピ作成(減塩・食事バランス・朝食として) ・試食(がん検診の場で)、普及(年2回 健康デー・女性のがん検診日) ・食生活改善推進団体活動のPR、チラシ配布、ヘルスマイト養成講座紹介	1 関係団体との打合せ 2 簡単レシピの試作検討、配布用レシピ作成、食改活動PR資料検討・作成 3 広報 4 試食会を実施、レシピ配布、食改活動PRチラシ配布 5 實施状況評価、配布用レシピの評価 6 配布用レシピ改善	保健センター
3-2	健康情報メールマガジンで、健康ゲット！！		○	○	○		メールマガジンでの町の教室の周知、健康診断への案内の周知、教室などへの参加者を増やすことにより、町民がより健康な生活を送れるようにする	青年期・壮年期の男女	・メールマガジンの作成 ・メールによる配信	1 関係課と打合せ 2 広報(メールマガジン登録促進) 3 各事業担当者メールマガジン作成、配信 4 評価(教室参加者数、メールマガジン登録者数など) 5 改善策検討	保健センター
3-3	禁煙のススメ‘やめたいたいあなたを応援します’				○		湯河原町では喫煙者が多いこと、また禁煙したい人も多いが、禁煙できていないことなどから、禁煙手段の提供、禁煙継続強化することにより、喫煙者を減少させ、もって喫煙関連疾患の減少、間接喫煙関連の弊害を減少させる。	青年期・壮年期の喫煙者のうち、禁煙したい人	・禁煙促進リーフレット、間接喫煙に関する資料の作成、医療機関リストの作成 ・禁煙外来の案内チラシ作成 ・個別面接支援 ・出前講座	1 関係部署打合せ 2 禁煙促進リーフレット、間接喫煙に関する資料の作成、医療機関リストの作成 3 対象者選定(個別は希望者募集、集団は対象団体の把握・周知) 4 実施(個別は面接やメールでの支援、集団は出前講座) 5 評価(アンケート調査) 6 改善策検討 7 対象の検討	保健センター

### 4) 高齢期

No.	事業名	ライフステージ					目的	対象者	手段	方法	担当部署
		乳幼児期	思春期	学年期	壮年期	高齢期					
4-1	孫にLINEを送ろう！～スマホの使い方講座の開催				○		スマートホンを所有しているが、使い方がよく分からない高齢者に対して、講座を開き、最終的に孫世代とより交流ができることで、脳が活性化され健康増進に寄与する。またデジタル情報へのアクセスを容易に行えることにより、健康情報が入手できる。	スマートホンを所有している高齢者(グループプリビングほのぼの参加者)	・講座のテキスト作成 ・講座の開催	1 関係部署との打合せ(講義内容、テキストの検討・作成) 2 講師の調整(役場職員など) 3 テストケースで実施、講義内容、テキストを修正・完成 4 講座の周知 5 講座の開催・ラインアプリダウンロード・メールマガジン登録促進(年2回) 6 講座参加者(グループプリビングスタッフ含)から講師養成 7 アンケートにて評価 8 改善策の検討	保健センター

関連部署	実施時期・期間	期待効果	概算費用、予算	関連既存事業	年度別計画					No.
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
食生活改善推進団体	平成28年度 打合せ 平成29年度 レシピ検討・作成、食生活改善推進団体PR資料検討・作成 平成30年度 実施(町民健康デー・女性のがん検診日)	家庭の食事がバランスのとれたヘルシーナものになることにより、子供世代、高齢世代の健康増進にも寄与する	食改委託料 4万円(150人分) × 2回分 = 8万円 レシピ紙代、印刷代	22. 子宮がん検診 23. 乳がん検診 24. 30代女性の乳がん検診 25. 胃がん検診 27. 大腸がん検診 28. 肺がん検診 33. 町民健康デー	打ち合わせ	レシピ検討・作成、食生活改善推進団体PR資料検討・作成	実施(町民健康デー・女性のがん検診日)			3-1
地域政策課	平成28年度 打合せ 平成29年度 メルマガ登録促進、メルマガ配信事業・内容検討、メルマガ配信実施	青年期・壮年期の人が自ら健康に留意するようになり、家族の健康にも配慮することから、子ども世代・高齢者世代の健康の向上にも寄与する。			打ち合わせ	メルマガ登録促進、メルマガ配信事業・内容検討、メルマガ配信実施				3-2
庶務課(役場職員健康管理・保健指導として実施)、秘書広報室	平成28年度 保健師研修参加(28~30年度) 平成29年度 禁煙促進リーフレット、間接喫煙に関する資料、医療機関リストの作成 平成30年度 関係部署打合せ、対象者選定、実施 平成31年度~ 出前講座	喫煙率の低下、喫煙関連疾患による医療費の削減	研修参加旅費、リーフレット、禁煙外来の案内チラシ作成代		保健師研修参加	禁煙促進リーフレット、間接喫煙に関する資料、医療機関リストの作成	関係部署打合せ、対象者選定、実施	出前講座		3-3

関連部署	実施時期・期間	期待効果	概算費用、予算	関連既存事業	年度別計画					No.
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
介護課、町職員(講師)	平成28年度 打合せ 講義内容、テキストの検討・作成 平成29年度 講師の育成、テスチスで実施、講義内容、テキストを修正・完成 平成30年度 実施	多世代交流、デジタルデバイドの解消、情報を得られるようになる、町からの情報を容易にする	チラシ・テキスト紙代、印刷代	44. グループリビングほのぼの	打合せ、講義内容、テキストの検討・作成	講師の育成、テスチスで実施、講義内容、テキストを修正・完成	実施			4-1